

事業名	森林整備事業（直轄）	事業所管課室	林野庁業務課
-----	------------	--------	--------

【現状・課題】 - 国土の2割を占める国有林は、国土の保全、水源の涵養、生物多様性の保全、CO2の吸収や、木材等の林産物の供給等の多面的機能を有し、国民生活に様々な恩恵をもたらしている。 - 森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるためには、計画的に間伐や主伐後の再造林等の森林整備を進めることが必要であるが、資材費・人件費の上昇や担い手不足等に対応するため、施業の省力化等を図ることが課題。	【現状・課題を示すデータ】 国有林面積：759万ha（我が国の森林面積の約3割、国土の約2割） うち人工林面積：224万ha（国有林面積の約3割） （森林資源現況調査(R4.3.31現在)） 公共工事設計労務単価*：H24 13,072円→R7 24,852円（国交省資料） 林業従事者数：S55 14.6万人→H12 6.8万人→R2 4.4万人（国勢調査） *全国全職種平均
---	--

インプット	アクティビティ	アウトプット	アウトカム（短期）	アウトカム（中期）	アウトカム（長期）	インパクト
R7：60,260 R6：60,182 R6補正：10,057 R5：59,884 R5補正：8,603 （百万円）	国有林における間伐、造林等とそれらの施業を実施するための路網整備等を林業事業体等に委託して実施 事業実行に当たり民有林への普及も念頭に省力化等に向けた取組を推進	間伐や主伐後の再造林、路網整備等の着実な実施 指標① 省力化等に資する施業を実施（実証）	林業事業体等への普及・展開 追加指標①	効率的な森林施業が広く実施 追加指標②	人工林について、間伐や主伐後の再造林等を適切に実施することにより、国土の保全や水源の涵養等の多面的機能を発揮する健全な森林への誘導 指標② 人工林（1,010万ha）において育成単層林から育成複層林へ誘導することとされている340万haのうち、育成複層林へ誘導した森林の割合の増加 指標③	森林の有する多面的機能の持続的発揮

指標①	森林施業面積（千ha）：国有林において実施した間伐や再造林等の面積を算出 R6:集計中（目標:147）、R7目標:148、R8目標:145
指標②	間伐等の実施により多面的機能を発揮する健全な森林への誘導率（%）：令和20年度時点の進捗率を100%とし令和10年度に35%まで進捗 R6:集計中（目標:7）、R7目標:14、R8目標:21、目標年度R10:35
指標③	育成単層林1,010万haのうち340万haを育成複層林へ誘導、誘導した森林の割合（%）：現状の1.5%から令和10年度までに4.3%に増加 R6:集計中（目標:2）、R7目標:2.6、R8目標:3.1、最終目標年度R10:4.3
追加指標①	国有林における現地検討会への関係者の延べ参加人数（千人）：民有林へ広く周知し、現状の参加者を確保 R6:7.2（うち民有林関係者3.4）＜R7～R10目標7.2＞
追加指標②	人工造林面積のうち省力化を図る取組を実施した面積の割合（%）：現状の44%から令和10年度までに85%に増加 R6:集計中（目標：62）、R7目標:68、R8目標:73、目標年度R10:85
注1)育成単層林とは、森林を構成する林木の一定のまとまりを一度に全部伐採し、人為により単一の樹冠層を構成する森林として成立させ維持する施業が実施されている森林 注2)育成複層林とは、森林を構成する林木を帯状若しくは群状又は単木で部分的に伐採し、人為により複数の樹冠層を構成する森林として成立させ維持する施業が実施されている森林	
外部の影響要因： 資材費・人件費の上昇、人口減少等に伴う担い手の不足、豪雨等の自然災害	

森林整備事業（直轄）

基本情報

組織情報	府省庁	農林水産省					
	事業所管課室	林野庁 国有林野部 業務課					
	作成責任者	岡村篤憲					
	その他担当組織	--					
基本情報	予算事業ID	003355	事業開始年度	2013		事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2025		事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策		施策			政策体系・評価書URL
	農林水産省	5 森林の有する多面的機能の発揮と林業・木材産業の持続的かつ健全な発展		⑨森林の有する多面的機能の発揮			https://www.maff.go.jp/j/assess/r06/r06jizen/06jizen.html
関連事業	--			主要経費	農林水産基盤整備事業費		
概要・目的	事業の目的	森林は、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、木材等の林産物の供給等の多面的機能を有しており、国民生活及び国民経済に大きく貢献している。このような機能を持続的に発揮させるため、間伐や主伐後の再造林とこれに必要な路網整備を進める。					
	現状・課題	国土の保全、水源の涵養、生物多様性の保全、木材等の林産物の供給や、地球温暖化対策計画（令和7年2月18日閣議決定）に掲げる森林吸収量の目標である令和22年度の森林吸収量5.1％（平成25年度比）の確保等の森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、森林施業の集約化や路網整備等を通じて施業の低コスト化を図りつつ、計画的に間伐や主伐後の再造林等の森林整備を進めることが重要となっている。					
	事業の概要	国有林野の管理経営に関する法律に基づき、農林水産大臣が管理経営基本計画を定め、これに即して森林管理局長が策定した地域管理経営計画と国有林野施業実施計画に基づき事業を実施している。 具体的には、全国の国有林において、森林の有する多面的機能の持続的発揮や、森林吸収量が確保されるよう、植付、下刈、間伐等といった森林の整備や、間伐等の実施に必要な路網の整備等を行う。なお、事業は主として民間企業への請負により実施している。					
	事業概要URL	https://www.rinya.maff.go.jp/j/seibi/sinrin_seibi/					

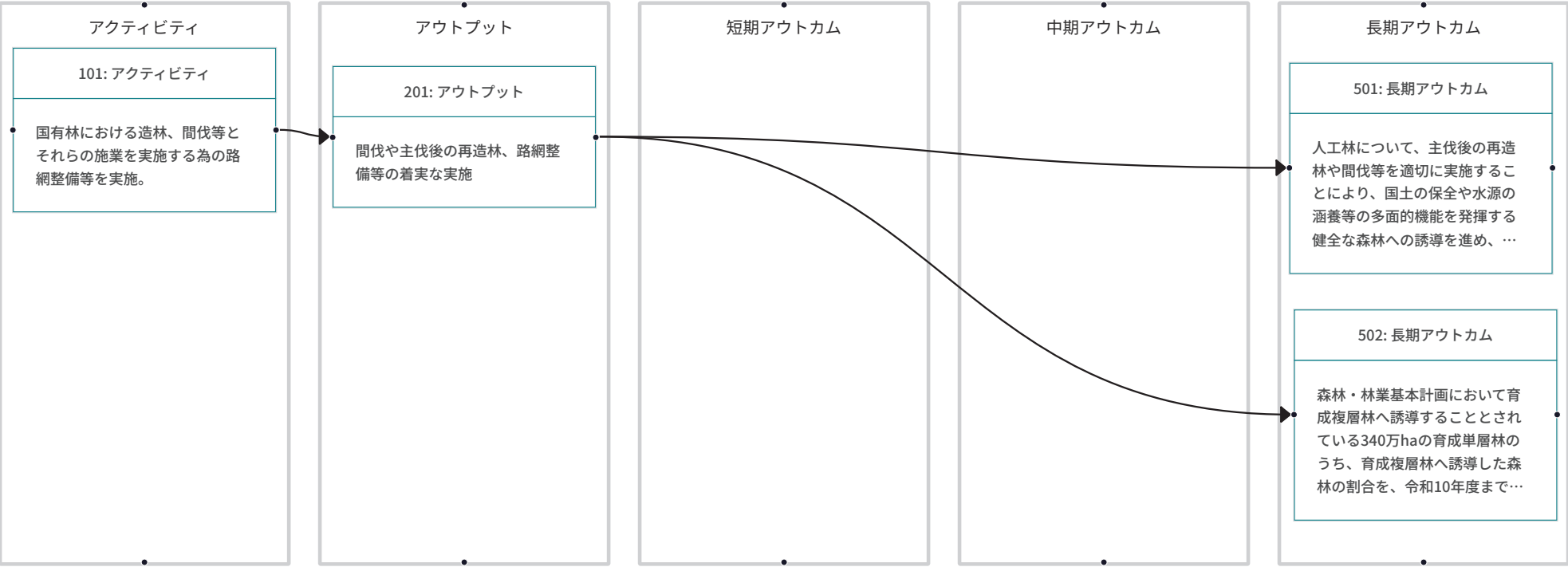
根拠法令	法令名		法令番号	条	項	号・号の細分
	森林法		昭和二十六年法律第二百四十九号	第百九十三条	--	--
	森林法施行令		昭和二十六年政令第二百七十六号	第十二条	--	--
	森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法		平成二十年法律第三十二号	第六条	--	--
	国有林野の管理経営に関する法律		昭和二十六年法律第二百四十六号	第三条	--	--
	国有林野の管理経営に関する法律		昭和二十六年法律第二百四十六号	第四条	--	--
	国有林野の管理経営に関する法律		昭和二十六年法律第二百四十六号	第六条	--	--
関係する計画・通知等	計画・通知名		計画・通知等URL			
	森林・林業基本計画（令和3年6月15日閣議決定）		https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/			
	森林整備保全事業計画（令和6年5月24日閣議決定）		https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/keikaku/240524.html			
	全国森林計画（令和5年10月13日閣議決定）		https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/keikaku/231013_8.html			
実施方法	直接実施					
補助率等	補助対象	補助率		補助上限等		補助率URL
	--	--		--		--
備考	--					

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)			2022	2023	2024	2025	2026	
	要求額		65,506,000	65,796,000	66,467,000	66,685,685	--	
	当初予算		59,574,000	59,884,000	60,181,644	60,259,538	--	
	補正予算		8,298,000	8,603,000	10,057,000	--	--	
	前年度から繰越し		20,237,000	17,100,000	14,860,099	16,564,380	--	
	予備費等		--	--	--	--	--	
	計		88,109,000	85,587,000	85,098,743	76,823,918	--	
	執行額		66,898,000	68,364,446	67,602,372	--	--	
	執行率		75.9%	79.9%	79.4%	--	--	
予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定		要望額		備考	
	一般会計	一般会計	--		--		--	
		予算種別/歳出予算項目			備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 農林水産省 / 林野庁 / 森林整備事業費 / 森林環境保全整備事業費			--		60,259,538	--
		前年度から繰越し --			--		16,564,380	--
主な増減理由		--			その他特記事項	--		

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 101-201-501

アクティビティ	国有林における造林、間伐等とそれらの施業を実施する為の路網整備等を実施。					
アウトプット	活動目標	間伐や主伐後の再造林、路網整備等の着実な実施		活動指標	森林施業面積	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	2025年度見込み値の修正について ・アウトプットの見込み値については、当年度の概算要求時の予算額を基に算出しており、概算決定された予算額に応じた見込み値へ今般修正するものである。	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み／目標値(千ha)	165	161	147	148	145
	活動実績／成果実績(千ha)	124	116	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本事業では、主伐後の再造林や間伐等を適切に実施することにより、国土の保全や水源の涵養等の多面的機能を発揮する健全な森林への誘導を進めことを目的としている。このため、健全な森林への誘導率を長期アウトカムに設定した。					

長期アウトカム	成果目標	人工林について、主伐後の再造林や間伐等を適切に実施することにより、国土の保全や水源の涵養等の多面的機能を発揮する健全な森林への誘導を進め、令和10年度までに 35%まで進捗させる。			成果指標	国土の保全や水源の涵養等の多面的機能を発揮する健全な森林への誘導率
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	事業実施都道府県等からの実績報告により、当該年度において実施された森林施業面積等を集計し、実績値を把握。成果目標は、事業の5か年計画である森林整備保全事業計画の新たな計画の閣議決定（令和6年5月24日）に伴い令和6年度から追加。アウトカムの令和6年度実績値については、8月頃把握予定（一部暫定値）。
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	本事業は、森林の有する国土の保全、水源涵養、地球温暖化の防止等の公益的機能を持続的に発揮させるため、主伐や再造林、間伐等の森林整備を長期的・継続的に実施するものであり、事業終期はない。森林が公益的機能を持続的に発揮している状況は、超長期にわたって俯瞰しなければ確認することができず、またこれを具体的に把握しようとしても外部要因が大きすぎるなどから、本事業の長期アウトカムとして設定することは困難である。他方、本事業では、継続的に森林を整備していくことで公益的機能の持続的な発揮に繋がることを意図しており、1～2年程度の短期的な目標の設定もそぐわないことから、本事業においては、森林法第4条の規定に基づき5年ごとにたてる森林整備保全事業計画の目標値をアクティビティの長期アウトカムとしたところである。
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(%)	7	14	21	28	35
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--

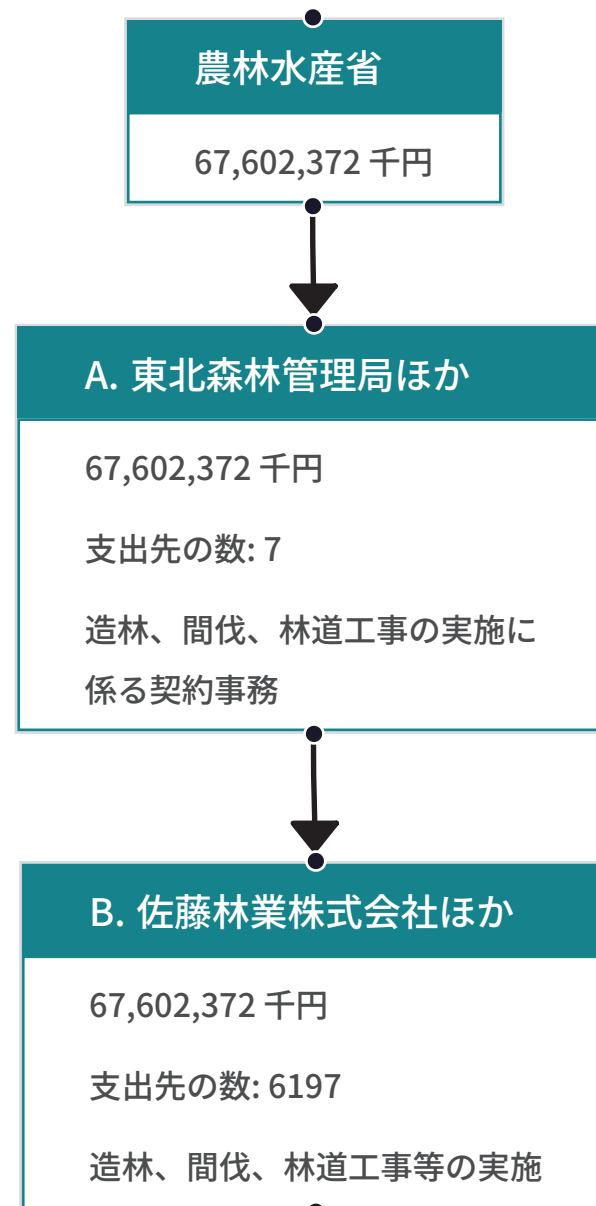
アクティビティからの発現経路 101-201-502

アクティビティ	国有林における造林、間伐等とそれらの施業を実施する為の路網整備等を実施。					
アウトプット	活動目標	間伐や主伐後の再造林、路網整備等の着実な実施		活動指標	森林施業面積	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	2025年度見込み値の修正について ・アウトプットの見込み値については、当年度の概算要求時の予算額を基に算出しており、概算決定された予算額に応じた見込み値へ今般修正するものである。	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み／目標値(千ha)	165	161	147	148	145
	活動実績／成果実績(千ha)	124	116	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本事業では、間伐等の森林施業を実施することにより、自然条件等を踏まえて多様な樹種や階層からなる森林へ誘導することを目的としている。このため、「育成単層林のうち、育成複層林へ誘導した森林の割合」を長期アウトカムに設定した。					

長期アウトカム	成果目標	森林・林業基本計画において育成複層林へ誘導することとされている340万haの育成単層林のうち、育成複層林へ誘導した森林の割合を、令和10年度までに4.3%に増加させる。			成果指標	育成単層林のうち、育成複層林へ誘導した森林の割合(育成単層林から育成複層林へ誘導した森林の面積 ÷ 育成単層林から育成複層林へ誘導することとされている森林の面積)	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	事業実施都道府県等からの実績報告により、当該年度において実施された森林施業面積等を集計し、実績値を把握。成果目標は、事業の5か年計画である森林整備保全事業計画の新たな計画の閣議決定（令和6年5月24日）に伴い2024年度から変更。アウトカムの令和6年度実績値については、8月頃把握予定（一部暫定値）。	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	本事業は、森林の有する国土の保全、水源涵養、地球温暖化の防止等の公益的機能を持続的に発揮させるため、主伐や再造林、間伐等の森林整備を長期的・継続的に実施するものであり、事業終期はない。森林が公益的機能を持続的に発揮している状況は、超長期にわたって俯瞰しなければ確認することができず、またこれを具体的に把握しようとしても外部要因が大きすぎるなどから、本事業の長期アウトカムとして設定することは困難である。 他方、本事業では、継続的に森林を整備していくことで公益的機能の持続的な発揮に繋がることを意図しており、1～2年程度の短期的な目標の設定もそぐわないことから、本事業においては、森林法第4条の規定に基づき5年ごとにたてる森林整備保全事業計画の目標値をアクティビティの長期アウトカムとしたところである。	
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値 (%)	2.9	2	2.6	3.1	3.7	4.3
	活動実績／成果実績 (%)	3.1	--	--	--	--	--
	達成率(%)	106.9	--	--	--	--	--
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	森林整備保全事業計画					
	URL	https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/sinrin_keikaku/attach/pdf/con_3-39.pdf					
	該当箇所	第2・2・(2)＜複層林化の推進＞、第2・2・(3)＜持続的な森林経営の推進＞					

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	・本事業は、森林の有する国土の保全、水源涵養、地球温暖化の防止等の公益的機能を持続的に発揮させるために必要な事業である。 ・本事業の実施にあたっては、一般競争入札の総合評価落札方式又は最低価格落札方式により入札を行い事業実施者と契約を締結しており、競争性・透明性が確保されている。また、事業の仕様においても、列状間伐等効率性の高い作業システムを積極的に採用していることに加え、事業規模拡大により効率的な事業区域の設定を行い、単位当たりコストの削減にも取り組んでいる。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	・引き続き、低密度植栽や下刈り回数の低減などの森林施業の省力化・低コスト化等により、コストを縮減しながら森林の適切な整備・保全を図っていくとともに、早期発注や公告期間の確保により効率的な予算執行に努める。 ・造林事業及び素材生産事業の役務調達における入札・契約手続きについては、国有林野事業の他の調達分野に比べ、一者応札の割合が高く、農林水産省調達改善計画の重点的な取組として位置付けられたことから、令和6年度より簡易型総合評価落札方式を導入することとした。 具体的には、予定価格が1億円未満の事業について、評価項目のうち事業計画に係る評価を省略することができるよう関係通知を改正し、技術提案書に係る提出書類を軽減して事業体の負担軽減を図るとともに、得点配分等を見直して、入札・契約手続きの迅速化・効率化を図ることとした。		
外部有識者による点検	点検対象	--	最終実施年度	--
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	--	詳細	--
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	--		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
	詳細	--		
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	A 東北森林管理局ほか		67,602,372	7	造林、間伐、林道工事の実施に係る契約事務	
	支出先名		支出額	法人番号		
	東北森林管理局に対する示達		19,962,066	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事の実施に係る契約事務 その他(示達)		19,962,066	--	--	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	北海道森林管理局に対する示達		14,352,812	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事の実施に係る契約事務 その他(示達)		14,352,812	--	--	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	九州森林管理局に対する示達		11,846,270	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事の実施に係る契約事務 その他(示達)		11,846,270	--	--	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	関東森林管理局に対する示達		9,510,478	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事の実施に係る契約事務 その他(示達)		9,510,478	--	--	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	中部森林管理局に対する示達		4,994,279	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

	造林、間伐、林道工事の実施に係る契約事務 その他(示達)	4,994,279	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
四国森林管理局に対する示達		4,313,575	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事の実施に係る契約事務 その他(示達)	4,313,575	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
近畿中国森林管理局に対する示達		2,622,893	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事の実施に係る契約事務 その他(示達)	2,622,893	--	--	--
先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
佐藤林業株式会社ほか		67,602,372	6,197	造林、間伐、林道工事等の実施	
支出先名		支出額	法人番号		
佐藤林業株式会社		746,803	2460301000460		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	133,777	2	99.2	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 国庫債務負担行為等	131,146	--	--	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	127,427	2	98	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	90,574	2	98.8	--
	その他 その他(その他)	263,878	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		

沼田森林業協同組合		637,391	8070005006862		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）		214,500	1	91.8	--
造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）		197,506	1	96.7	--
造林、間伐、林道工事等の実施 国庫債務負担行為等		86,037	--	--	--
その他 その他(その他)		139,348	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社あすなろ（四国支所）		541,163	6010001000323		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）		114,157	1	99.4	--
造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）		104,760	1	97	--
造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）		82,700	1	91.1	--
その他 その他(その他)		239,546	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社石川組		536,785	9410001006541		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）		226,112	2	93.2	--
造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）		123,840	2	97.1	--
造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）		101,596	2	93.3	--

	その他 その他(その他)	85,238	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
本荘由利森林組合		495,832	8410005002109		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事等の実施 国庫債務負担行為等	250,967	--	--	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 国庫債務負担行為等	102,254	--	--	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	89,459	1	97.4	--
	その他 その他(その他)	53,152	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
北日本索道株式会社		478,598	6410001005711		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	340,399	2	93.8	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 国庫債務負担行為等	76,820	--	--	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	19,617	2	97.5	--
	その他 その他(その他)	41,762	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社堀川林業		473,819	5410001008632		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	348,025	3	96	--

	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	125,794	3	90.8	--
支出先名		支出額	法人番号		
有限会社佐川運送		407,146	7050002032088		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	216,765	2	99	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 国庫債務負担行為等	137,093	--	--	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 国庫債務負担行為等	21,280	--	--	--
	その他 その他(その他)	32,008	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社ヨシナリ林業		392,162	7050001026669		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（最低価格）	132,079	2	95	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 国庫債務負担行為等	81,019	--	--	--
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（最低価格）	44,736	3	99.3	--
	その他 その他(その他)	134,328	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
鹿角森林組合		389,983	8410005003478		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	306,261	1	98.1	--

		造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	51,665	2	96.4	--
		造林、間伐、林道工事等の実施 一般競争契約（総合評価）	24,772	2	97.3	--
		造林、間伐、林道工事等の実施 その他(その他)	7,285	--	--	--
		支出先名	支出額	法人番号		
		その他	62,502,690	--		
		契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		その他 その他(その他)	62,502,690	--	--	--
費目・使途 (単位：千円)		支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額
	B	佐藤林業株式会社	造林、間伐、林道工事等の実施	造林・間伐等経費	造林・間伐等の実施に係る請負費	133,777

国庫債務負担行為等による契約先リスト (単位：千円)		契約先名	契約額	法人番号		
	B	王子フォレストリー株式会社	275,000	3430001055674		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	275,000	1	97.2	--
		契約先名	契約額	法人番号		
	B	磐城林業協同組合	255,130	3380005006027		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	255,130	1	94.7	--
		契約先名	契約額	法人番号		
	B	いしかわ林業協同組合	233,921	5380005005514		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	233,921	1	97.3	--
		契約先名	契約額	法人番号		
	B	雫石地区国有林材生産協同組合	214,500	6400005002301		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	214,500	1	98	--
		契約先名	契約額	法人番号		
	B	伊佐地区共同事業体	172,700	9999999999999		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	172,700	1	97.8	--
		契約先名	契約額	法人番号		

	B	有限会社大須賀林業	169,926	4380002021589		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	131,337	1	93.5	--
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	38,589	1	88.4	--
		契約先名	契約額	法人番号		
	B	株式会社昭林	168,598	9400001000801		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	168,598	1	99.4	--
		契約先名	契約額	法人番号		
	B	株式会社村井林業	148,394	5370101001723		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	148,394	1	97.6	--
		契約先名	契約額	法人番号		
	B	森本建設株式会社	140,250	4380001010618		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	140,250	2	95.2	--
		契約先名	契約額	法人番号		
	B	株式会社北都	138,600	5460001001533		
		契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		造林、間伐の実施 一般競争契約（総合評価）	138,600	1	94	--

その他備考

アウトプット、アウトカムの令和6年度実績値については、8月頃把握予定（一部暫定値）。

森林整備事業＜公共＞

【令和7年度予算概算決定額 125,565（125,370）百万円】
（令和6年度補正予算額 50,607百万円）

＜対策のポイント＞

森林吸収源の機能強化・国土強靱化に向けた、**間伐、主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等**の推進に加え、花粉発生源対策として**伐採・植替え、路網整備等**を推進します。

＜事業目標＞

- 森林吸収量の確保に向けた間伐の実施（45万ha〔令和3年度から令和12年度までの10年間の年平均〕）
- スギ花粉の発生量の削減（令和2年度比 約2割削減〔令和15年度まで〕、5割削減〔令和35年度まで〕）

＜事業の内容＞

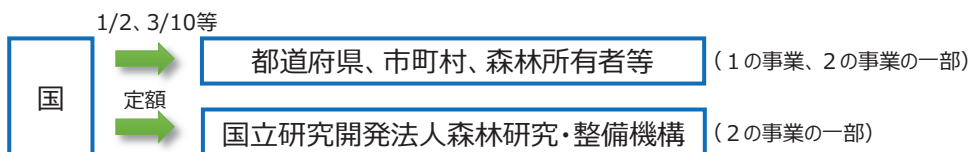
1. 間伐や再造林、路網整備等

- ① 省力化・低コスト化を進めつつ、**間伐や再造林等の適切な森林整備**を推進します。
- ② **林業適地等における林道の開設・改良等**を推進します。
- ③ 花粉発生源対策として**伐採・植替え、路網整備等**を支援します。

2. 豪雨・台風等による被害を受けた森林等の整備、林道の強靱化

- ① 豪雨・台風等による被害を受けた森林や奥地水源林、**重要インフラ施設周辺の森林等**について、**公的主体による復旧・整備**を推進します。
- ② 林道の強靱化に向け、防災上重要な**幹線林道の開設・改良・機能回復**や**林道施設の老朽化対策**を推進します。

＜事業の流れ＞



※ 国有林においては、直轄で実施

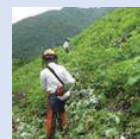
＜事業イメージ＞

間伐や再造林、路網整備等

＜林業適地等における対応＞

低コスト造林による
再造林面積の確保

路網整備の推進により
再造林等を後押し



森林資源の
適正な管理



公益的機能の持続的発揮

＜花粉発生源対策＞

伐採・植替えの一貫作業等や林業専用道の開設・改良を支援



一貫作業の実施



林業専用道の改良（のり面）



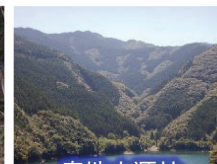
豪雨・台風等による被害を受けた森林等の整備、林道の強靱化

重要インフラ施設周辺の森林や奥地水源林等について、公的主体による復旧・整備を推進

防災上重要な幹線林道について、排水施設の整備等の機能回復を支援



21 道路に近接する森林



奥地水源林



簡易な排水施設の整備



【お問い合わせ先】 林野庁整備課（03-6744-2303）

森林整備事業〈公共〉

【令和6年度予算概算決定額 125,370（125,249）百万円】
（令和5年度補正予算額 47,701百万円）

＜対策のポイント＞

花粉発生源対策としてスギ人工林の伐採・植替え等を推進するとともに、森林吸収源の機能強化・国土強靱化に向けて、間伐、主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等を着実に推進します。

＜事業目標＞

- 森林吸収量の確保に向けた間伐の実施（45万ha〔令和3年度から令和12年度までの10年間の年平均〕）
- スギ花粉の発生量の削減（令和2年度比 約2割削減〔令和15年度まで〕、5割削減〔令和35年度まで〕）

＜事業の内容＞

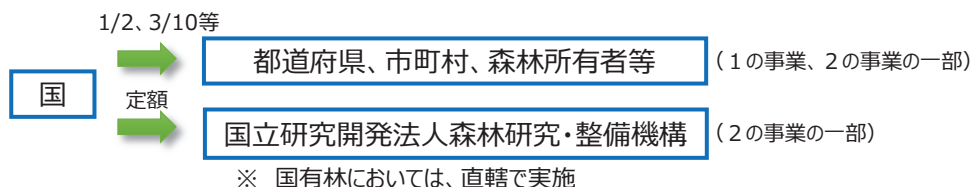
1. 間伐や再造林、路網整備等

- ① 花粉発生源対策としてスギ人工林の伐採・植替え等を推進するとともに、間伐や再造林等の省力化・低コスト化を進めます。
- ② 林業適地等における林道の開設・改良等を支援します。
- ③ 林道整備と併せて行う幅員が狭い農道の一体的な改良を支援します。

2. 豪雨・台風等による被害を受けた森林等の整備、林道の強靱化

- ① 豪雨・台風等による被害を受けた森林や奥地水源林、重要インフラ施設周辺の森林等について、公的主体による復旧・整備を推進します。
- ② 防災上重要な幹線林道の開設・改良や林道施設の老朽化対策を支援し、林道の強靱化を推進します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

間伐や再造林、路網整備等

＜林業適地等における対応＞

低コスト造林による
再造林面積の確保

路網整備の推進により
再造林等を後押し

森林資源の
適正な管理

公益的機能の持続的発揮

●花粉発生源対策

スギ人工林において伐採・植替えの一貫作業等を支援



一貫作業の実施

●林道整備と併せて行う農道改良

大型トラック等が通行できない林道手前の農道を、林道整備と併せて改良



急なカーブ

幅員が狭い箇所

豪雨・台風等による被害を受けた森林等の整備、林道の強靱化

重要インフラ施設周辺の森林や奥地水源林等について、公的主体による復旧・整備を推進

防災上重要な幹線林道の開設・改良等による林道の強靱化



道路に近接する森林



奥地水源林



法面の整備等による防災機能の強化



国有林について

- 国有林野は、我が国の森林の約3割（国土の約2割）に相当。
- 奥地脊梁山^{せきりょう}地や水源^{かん}地域に広く分布し、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、生物多様性の保全などの重要な公益的機能の発揮が期待。国有林野の約9割が保安林に指定。
- 人工林は、間伐等が必要な保育段階にあるものも多いが、利用期を迎えた人工林の割合も6割超。

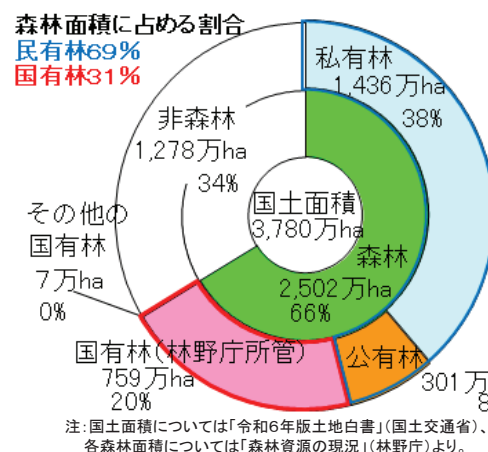
■ 国有林野の分布と組織

全国7森林管理局、流域（森林計画区）を単位とした98森林管理署等を設置し、直接、国有林野を管理経営

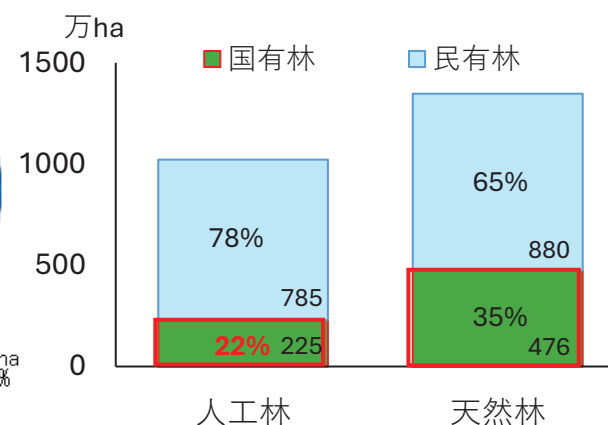
※ 平成25年4月、国有林野事業の組織・事業の全てを一般会計に移行



■ 森林面積と国有林面積



■ 人工林、天然林別の森林面積



■ 人工林の林齢別面積

